

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書 令和 7 年 12 月 16 日 串本町消防本部消防長 殿 届 出 者 住 所 東牟婁郡串本町田原 2 5 1 8 番地 あらふねリゾート 氏 名 代表 渡辺 千鶴香 電話番号 0 7 3 5 - 7 4 - 0 1 2 4 下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。 記		
防 火 対 象 物	所 在 地	和歌山県東牟婁郡串本町田原 2 5 1 8 番地
	名 称	串本国民宿舎 あらふねリゾート
	用 途	5 項 （イ）宿泊施設
	規 模	地上 3 階 地下 階 延べ面積 4 , 1 7 9 . 9 8 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 消防機関へ通報する火災報知設備 非常放送設備 避難器具 誘導灯 自家発電設備 蓄電池設備
※受 付 欄		※経 過 欄
		※備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名	
住 所		和歌山県東牟婁郡串本町串本1863		氏 名		消火器具 屋内消火栓 設備 スプリンクラー 設備 水噴霧消火 設備 泡消火設備 不活性ガス 消火設備 ハロゲン化物 消火設備 粉末消火設備 屋外消火栓 設備 動力消防ポンプ 設備 消防用水 漏電火災 警報器 ガス漏れ火災 警報設備 自動火災報知 設備 消防機関へ 通報する火災 報知設備 非常警報設備 避難器具 誘導灯 誘導標識 連結送水管 設備	
社 名		島野防災設備		電話番号			
資格		消防設備士					
種類等		交付年月日		交付番号		講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日				年 月	
甲 ・ 乙 種	1 類	年 月 日				年 月	
甲 ・ 乙 種	2 類	年 月 日				年 月	
甲 ・ 乙 種	3 類	年 月 日				年 月	
甲 ・ 乙 種	4 類	平成11年 10月 6日		00001		和歌山県 令和 3年 11月	
甲 ・ 乙 種	5 類	年 月 日				年 月	
乙 種	6 類	平成24年 10月 2日		00063		和歌山県 令和 6年 11月	
乙 種	7 類	年 月 日				年 月	
備 考							
資格		消防設備点検資格者					
種類等		交付年月日		交付番号		有効期限	
特 種		年 月 日				年 月 日	
第 1 種		令和 4年 8月 18日		141500254		令和10年 3月31日	
第 2 種		令和 4年 8月19日		241500341		令和10年 3月31日	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名	
住 所		和歌山県東牟婁郡串本町串本1863		氏 名			
社 名		島野防災設備		電話番号		090-7351-6288	
資格		消防設備士					
種類等		交付年月日		交付番号		講習受講年月	
甲	種 特 類	年 月 日				年 月	
甲・乙	種 1 類	年 月 日				年 月	
甲・乙	種 2 類	年 月 日				年 月	
甲・乙	種 3 類	年 月 日				年 月	
甲・乙	種 4 類	平成24年 1月 11日		00007		和歌山県 令和 5年 11月	
甲・乙	種 5 類	年 月 日				年 月	
乙	種 6 類	平成23年 1月 17日		00012		和歌山県 令和 4年 11月	
乙	種 7 類	年 月 日				年 月	
備 考							
資格		消防設備点検資格者					
種類等		交付年月日		交付番号		有効期限	
特	種	年 月 日				年 月 日	
第 1	種	令和 7年 8月 21日		142202875		令和13年 3月31日	
第 2	種	令和 7年 8月22日		242203146		令和13年 3月31日	

消火器具
屋内消火栓
設備
スプリンクラー
設備
水噴霧消火
設備
泡消火設備
不活性ガス
消火設備
ハロゲン化物
消火設備
粉末消火設備
屋外消火栓
設備
動力消防ポンプ
設備
消防用水
漏電火災
警報器
ガス漏れ火災
警報設備
自動火災報知
設備
消防機関へ
通報する火災
報知設備
非常警報設備
避難器具
誘導灯
誘導標識

連結送水管
設備

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名	
住 所		和歌山県東牟婁郡串本町串本1863		氏 名		消火器具	
社 名		島野防災設備		電話番号 090-9351-6288			屋内消火栓
資格			消防設備士			設備	
種類等			交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	設備
甲	種	特 類	年 月 日			年 月	スプリンクラー
甲	・ 乙 種	1 類	年 月 日			年 月	設備
甲	・ 乙 種	2 類	年 月 日			年 月	水噴霧消火
甲	・ 乙 種	3 類	年 月 日			年 月	設備
甲	・ 乙 種	4 類	令和 7年 2月 7日	00007	和歌山県	年 月	泡消火設備
甲	・ 乙 種	5 類	年 月 日			年 月	不活性ガス
乙	種	6 類	年 月 日			年 月	消火設備
乙	種	7 類	年 月 日			年 月	ハロゲン化物
備 考							消火設備
資格			消防設備点検資格者				粉末消火設備
種類等			交付年月日	交付番号	有効期限		屋外消火栓
特 種			年 月 日		年 月 日		設備
第 1 種			令和 5年 1月 25日	150500029	令和10年 3月31日		動力消防ポンプ
							設備
							消防用水
							漏電火災
							警報器
							ガス漏れ火災
							警報設備
							自動火災報知
							設備
							消防機関へ
							通報する火災
							報知設備
							非常警報設備
							避難器具
							誘導灯
							誘導標識
第 2 種			令和 4年 1月25日	250400230	令和9年 3月31日		連結送水管
							設備

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所		和歌山県東牟婁郡串本町串本 1 8 6 3		氏 名		消火器具 屋内消火栓 設備
社 名		島野防災設備		電話番号 090-7351-6288		
資格		消防設備士				設備 スプリンクラー 設備 水噴霧消火 設備 泡消火設備 不活性ガス 消火設備 ハロゲン化物 消火設備 粉末消火設備 屋外消火栓 設備 動力消防ポンプ 設備 消防用水 漏電火災 警報器 ガス漏れ火災 警報設備 自動火災報知 設備 消防機関へ 通報する火災 報知設備 非常警報設備 避難器具 誘導灯 誘導標識 連結送水管 設備
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲	種 特 類	年 月 日			年 月	
甲	・ 乙 種 1 類	年 月 日			年 月	
甲	・ 乙 種 2 類	年 月 日			年 月	
甲	・ 乙 種 3 類	年 月 日			年 月	
甲	・ 乙 種 4 類	年 月 日			年 月	
甲	・ 乙 種 5 類	年 月 日			年 月	
乙	種 6 類	年 月 日			年 月	
乙	種 7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		令和 3年 8月 19日	142900339	令和 9年 3月31日		
第 2 種		令和 3年 8月20日	242900338	令和9年 3月31日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	あらふねリゾート		防 火 管 理 者	渡辺 丈晴	
所 在 地	和歌山県東牟婁郡 串本町田原2518番地		点検実施 責 任 者	和歌山県東牟婁郡串本町串本1863 島野防災設備 鬼頭 聡	
点検種別	機器点検・総合点検・(設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	令和7年12月13日～令和7年12月14日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
消火器	良・ ☒ 不良	製造年から10年経過の耐圧試験必要 34本 不明 1本	要修理	渡辺 丈晴	
屋内消火栓設備	良・ ☒ 不良	フート弁固着の為放水圧力上がらず 消火栓箱 取手破損1か所	要修理	渡辺 丈晴	
自動火災報知設備	良・ ☒ 不良	煙感知器 不動作2個 予備電池容量無し 発信機 不動作1か所 表示灯 不点灯1か所	要修理	渡辺 丈晴	
消防機関へ通報する火災報知設備	良・ ☒ 不良	消防署からの逆信かからず	要修理	渡辺 丈晴	
非常放送設備	☒ 良・不良			渡辺 丈晴	
避難器具	良・ ☒ 不良	使用方法無	要取付	渡辺 丈晴	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その2)

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
誘導灯	良・ ☒ 不良	避難口20W 器具不良16台 避難口20W 電池 容量無15台 通路20W 電池 容量無6台 通路10W 電池 容量無19台	要修理	渡辺 丈晴
自家発電設備	良・ ☒ 不良	腐食が激しい為 起動せず 外壁腐食 オイル劣化 配線腐食	要修理	渡辺 丈晴
蓄電池設備	☒ 良・不良			渡辺 丈晴
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										
名 称	あらふねリゾート						防 火 管 理 者	渡辺 丈晴		
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地						立会者	渡辺 丈晴		
点検種別	機 器 点 検		点検年月日	令和 7年 12月 13日～ 年 月 日						
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社	社名 島野防災設備 TEL 090-7351-6288 住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863							
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容	
			消 火 器 の 種 別							
			A	B	C	D	E	F		判 定
機 器 点 検										
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○		
	設 置 間 隔	○						○		
	適 応 性	○						○		
	耐 震 措 置	/						/		
表 示 ・ 標 識		2						×	表示板破損	要交換
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	1						×	不明	要設置
	安 全 栓 の 封	○						○		
	安 全 栓	○						○		
	使用済みの表示装置	○						○		
	押し金具・レバー等	○						○		
	キ ャ ッ プ	○						○		
	ホ ー ス	○						○		
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○		
	指 示 圧 力 計	○						○		
	圧 力 調 整 器	○						○		
	安 全 弁	○						○		
	保 持 装 置	/						/		
車 輪 (車 載 式)		/						/		
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)		/						/		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具（その2）

消火器具の内部等・機能	本・体内容器等	本体容器	○						○		
	液面表示	内筒等	○						○		
		液面表示	/						/		
	消火剤	性	○						○		
		消火薬剤量	○						○		
	加圧用ガス容器	○						○			
	カッター・押し金具	○						○			
	ホース	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	○						○			
	指示圧力計	○						○			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧力調整器	/						/			
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○						○			
	粉上り防止用封板	○						○			
	パッキン	○						○			
サイホン管・ガス導入管	○						○				
ろ過網	/						/				
放射能力	○						○				
消火器具の耐圧性能		34						×	備考欄参照	要修理	
簡易消具	外形	/	/	/	/	/	/	/			
	水量等	/	/	/	/	/	/	/			
備考	*ABC粉末消火器10型 34本製造から10年経過している為 耐圧試験必要 ABC粉末消火器10型 1本 不明 要設置										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	上皿秤			ヤマト							
器種名		設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数					
ABC粉末消火器		35	34	0	34						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器設置場所一覽表

名 称		あらふねリゾート					令和7年12月13日～令和 年 月 日			
番 号	設 置 場 所	種 類	型 式	容 量	メーカー	製造年	検査番号	承認番号	備考	
1-1	事務室	ABC粉末	PEP-10	加 圧	3.0	ハツタ	2012	70228	23～101	
2	エレベーター前	；	SP10X	蓄 圧	3.0	ハツタ	1998	274520	3～14	
3	ロビー南	；	SP10X	蓄 圧	3.0	ハツタ	1998	204150	3～14	
4	ロビー北	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70254	23～101	表示板破損
5	大広間(高浜)廊下西	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70248	23～101	
6	大広間(高浜)廊下東	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70260	23～101	
7	厨房北	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70252	23～101	不明
8	厨房中	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70242	23～101	
9	多目的ホール前 西	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	42240	23～101	
10	多目的ホール前 西	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70240	23～101	
11	食堂前	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70241	23～101	
12	大広間前廊下	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70246	23～101	表示板破損
13	別館通路	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274530	3～14	
14	大浴場前廊下	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274503	3～14	
15	本館ボイラー室	；	M-10	加 圧	3.0	モリタ	2004	105747	13～44	
16	本館ボイラー室	；	M-10	加 圧	3.0	モリタ	2004	046397	13～44	
17	本館ボイラー室(外)	；	M-10	加 圧	3.0	モリタ	2004	009982	13～44	
18	本館ボイラー室(外)	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70234	23～101	
19	本館ボイラー室(外)	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70239	23～101	
20	エレベーター機械室	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70226	23～101	
21	西階段	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70238	23～101	
22	浴室棟ボイラー室	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70243	23～101	
23	浴室棟ボイラー室	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70235	23～101	
24	浴室棟ボイラー室	；	PEP-10	蓄 圧	3.0	ハツタ	2012	70245	23～101	
2-1	浴室棟階段前	ABC粉末	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	273384	3～14	
2	202号室前	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274538	3～14	
3	エレベーター前	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274532	3～14	
4	ホール	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274505	3～14	
5	西倉庫前	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274528	3～14	
6	215号室前	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274517	3～14	
3-1	302号室前	ABC粉末	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274535	3～14	
2	エレベーター前	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	273382	3～14	
3	ホール	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274502	3～14	
4	西倉庫前	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274521	3～14	
5	315号室前	；	SP10X	加 圧	3.0	ハツタ	1998	274510	3～14	
備考										

屋内消火栓設備点検票							
名 称	あらふねリゾート			防 火 管 理 者	渡辺 丈晴		
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地			立 会 者	渡辺 丈晴		
点検種別	機 器 ・ 隠 合	点検年月日	令和 7 年 1 2 月 1 3 日 ~ 年 月 日				
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 島野防災設備 TEL:090-7351-6288				
			住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863				
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名	テラルキョクトウ	電 動 機	製造者名 三菱電機(株)		
		型 式 等	MJF403-65.5		型 式 等 SB-JRF		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
水 源	貯 水 槽	種別	RC床下	○			
	水 量		9 m ³	○			
	水 状			○			
	給 水 装 置		ボールタップ	○			
	水 位 計		フロート	○			
	圧 力 計			/			
	バ ル ブ 類			○			
加 圧 送 水 装 置	ポンプ	電動機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況	屋外ポンプ小屋	○		
			外 形	自立型	○		
			表 示		○		
			電 圧 計 ・ 電 流 計	220V 30A	○		
			開閉器・スイッチ類	ブレーカー 50A	○		
			ヒ ュ ー ズ 類	2 A	○		
			継 電 器		○		
			表 示 灯		○		
			結 線 接 続		○		
			接 地	D種接地	○		
予 備 品 等		○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周 囲 の 状 況	制御盤内	○		
			外 形	押し釦	○		
			表 示		○		
			機 能		○		
		遠隔 操作部	周 囲 の 状 況		○		
			外 形		○		
			表 示		○		
			機 能	[専用] 兼用	○		
		遠隔 起動部	周 囲 の 状 況		/		
			外 形		/		
			機 能		/		
			起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	圧 力 ス イ ッ チ	設定圧力 MPa	/	
	起 動 用 圧 力 タ ン ク	MPa		/			
	機 能	作 動 圧 力 MPa		/			
	電 動 機	外 形	5.5KW	○			
		回 転 軸	3 5 0 0 RPM]	○			
		軸 受 部		○			
		軸 継 手	フランジ式	○			
		機 能		○			
	ポ ン プ	外 形	40×150ℓ /min×100m	○			
		回 転 軸	3 6 0 0 r p m	○			
		軸 受 部		○			
		グ ラ ン ド 部		○			
		連 成 計 ・ 圧 力 計		○			
		性 能	MPa L/min	○			
	呼 水 装 置	呼 水 槽	1 0 0 L	○			
		バ ル ブ 類		○			
		自 動 給 水 装 置	ボールタップ	○			
		減 水 警 報 装 置	事務室警報ブザー	○			
		フ ー ト 弁	4 0 Φ	×	備考欄参照	要修理	
性 能 試 験 装 置			○				
高 架 水 槽 方 式		MPa	/				
圧 力 水 槽 方 式		MPa	/				
減 圧 の た め の 措 置			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備（その3）

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			/				
	逃し配管			○				
屋内消火栓箱等	消火栓箱		周囲の状況	1階廊下×6	○	2階廊下×3	3階廊下×3	
			外形	露出8・埋込4	○			
			表示		○			
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース m× ノズル径 本 mm	/			
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m× ノズル径 本 mm	○	認定(4-1)		
		操作性			○			
		ホースの耐圧性能			/			
	消火栓開閉弁			○				
	表示灯		専用	兼用	○			
	始動表示灯			○				
	使用方法の表示			○				
	降下装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
		表示灯			/			
		表示機能			/			
耐震措置		フレキシブル	○					
総合点検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置			○			
		表示・警報等			○			
		電動機の運転電流		A	○			
		運転状況			×	備考参照	要修理	
	放水圧力		MPa	×	備考参照	要修理		
	放水流量		L/min	×	備考参照	要修理		
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	減圧のための措置			/				
	放水圧力		MPa	/				
	放水流量		L/min	/				
備考	*フート弁固着の為 放水圧力上がらず 要修理 203横 消火栓BOX 取っ手破損							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	水圧計	PT-01		報商製作所				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 屋内消火栓設備）									
名 称	あらふねリゾート				防火管理者	渡辺 丈晴			
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町串本田原2518番地				立会者	渡辺 丈晴			
点検種別	総 合		点検年月日	令和 7年12月13日～ 年 月 日					
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社	社名 島野防災設備 TEL 090-7351-6288 住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路			1階機械室分電盤		○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器			MCB50A		○				
ヒ ュ ー ズ 類					/				
絶 縁 抵 抗			常用100MΩ 非常 MΩ		○				
耐 熱 保 護					/				
備 考									
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	3432	28.6	共立電気					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	あらふねリゾート				防 火 管理者	渡辺 丈晴
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地				立会者	渡辺 丈晴
点検種別	機 器 ・ 隠 合	点検年月日	令和 7 年 1 2 月 1 3 日 ~ 年 月 日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	TEL 090-7351-6288			
			社名 島野防災設備 住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863			
点 検 名 設 備	受 信 機	製造者名 ニッタン株式会社				
		型 式 等 受第9~102号				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ニッカド電池		○		
	表 示	DC24V1.2AH		○		
	※端子電圧	0 V		×	電池容量無し	要交換
	※切替装置			○		
	※充電装置			○		
	※結線接続			○		
受信機・中継器	周 囲 の 状 況		1 階事務室		○	
	外 形	壁掛型		○		
	表 示	P 型 - 1 級20/30		○		
	警戒区域の表示装置				○	
	電 圧 計	V		/		
	ス イ ッ チ 類			○		
	ヒ ュ ー ズ 類	0.5~4 A		○		
	※継電器			○		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			○		
	※結線接続			○		
	接 地			○		
	附 属 装 置		副受信機・非常放送		○	誘導灯信号装置
	※火災表示等	蓄 積 式			/	
アナログ式				/		
二 信 号 式				/		
そ の 他				/		
※注 意 表 示			/			
回 路 導 通			○			
設 定 表 示 温 度 等			/			
感 知 器 作 動 等 の 表 示			○			
予 備 品 等			○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その2）

感 知 器	外 形		○				
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○			
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
		機 能 障 害		○			
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	☐ 定温 (再) 熱アナログ	○			
		分 布 型	空 気 管 式		/		
			熱電対式・熱半導体式		/		
			感 知 線 型		/		
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン ☐ 光電 アナログ	×	不動作	要修理	
分 離 型			/				
※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/				
※ 多信号感知器・複合式感知器			/				
発 信 機	遠隔試験機能を有する感知器		/				
	周 囲 の 状 況	各階廊下	○				
	外 形		×	腐食	要修理		
	表 示		○				
	押しボタン・送受話器		×	腐食	要修理		
音 響 装 置	表 示 灯	AC 24V	×	断線	要修理		
	外 形		/				
	取 付 状 態		○				
	音 圧 等		○				
※ 蓄 積 機 能	鳴 動 方 式	☐ 区分 相互 再鳴動	○				
	※ 二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源		/						
	受信機の火災表示		/						
	受信機の注意表示		/						
	受信機・中継器の制御機能・電路		/						
	感 知 器		/						
	感知器回路・ベル回路		/						
無 線 機 能							/		
総 合 点 検									
同 時 作 動			○						
※煙感知器等の感度			/						
地区音響装置の音圧			/						
※総 合 作 動			×	備考参照	要修理				
備 考	* 受信機 予備電源不足 要修理 煙感知器 NO.4 NO.6 2個不動作 要交換 NO.19 発信機 不動作 要修理 NO.20 表示灯 電圧無 要修理								
	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
	加熱試験器	BVT920 11K		パナソニック(株)	メーターリレー試験器				
	加煙試験器	BVT940 41K		パナソニック(株)	炎感知器用動作試験器				
	外部試験器				絶縁抵抗計	DM5218 S		SANWA	
測定機器	煙感知器用感度試験器				回路計	DM-500 S		DENSAN	
	減光フィルター								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名 称	あらふねリゾート				防火管理者	渡辺 丈晴		
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町串本田原2518番地				立会者	渡辺 丈晴		
点検種別	総 合	点検年月日	令和 7年12月13日～ 年 月 日					
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社	社名		TEL			
			島野防災設備		090-7351-6288			
			住所					
			和歌山県東牟婁郡串本町串本1863					
点 検 項 目		点 検 結 果				措置内容		
		種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階更衣室分電盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB20A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護			/					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	3432	28.6	共立電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備 点 検 票							
名 称	あらふねリゾート				防 火 管理者	渡辺 丈晴	
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地				立会者	渡辺 丈晴	
点検種別	機 器	点検年月日	令和 7年12月13日～ 年 月 日				
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 島野防災設備 TEL 090-7351-6288				
			住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
火 災 通 報 装 置 体	予 備 電 源	外 形		○			
		表 示	12V 0.5AH	○			
		結 線 接 続		○			
		電 圧	12V	○			
		切 替 装 置		○			
		充 電 装 置		○			
	本 体	周 囲 の 状 況	1階事務室	○			
		外 形		○			
		表 示		○			
		ヒ ュ ー ズ 類	0.5・2A	○			
		予 備 品 等		○			
		起動機能	手動起動装置		○		
			連動起動機能		/		
		優 先 通 報 機 能		/			
		通 報 頭 出 し 機 能		○			
		手動起動装置優先機能		○			
		蓄 積 音 声 情 報 機 能		○			
		再 呼 出 し 機 能		○			
		通話機能等 (特定火災 通報装置を 除く。)	蓄積音声情報送出後の呼返し		○		
			不応答時の通報継続		○		
切 替			○				
通話終了後の呼返し			×	備考欄参照	要修理		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13

消防機関へ通報する火災報知設備（その2）

火災通報装置	本体	通話機能等 (特定火災 通報装置に 限る。)	ハンズフリー通話への移行		/			
			切替		/			
			電話回線の保持		/			
		モニター機能		○				
	遠隔起動装置	周囲の状況	1階厨房・2階廊下	○	3階廊下			
			外形	○				
			表示	○				
			機能	○				
		外線終端装置等	外形	/				
			予備電源	外形	/			
回線終端装置等との接続				/				
切替装置				/				
充電装置	/							
消防機関へ通報する火災報知設備	発信機能	周囲の状況	/					
		外形	/					
		機能	押しボタン	/				
			連動起動機能	/				
	結線接続	/						
	標識	標識板	外形	/				
			常夜灯	/				
		標識灯	/					
備考	大興電機株式会社 S-DE-202F 認定番号 通-003-1号 *消防署に通報するが逆信ができない 要修理							
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	回路計	DM-500S		DENSAN				
	絶縁抵抗計	DM5218S		SANWA				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 消防機関へ通報する火災報知設備）								
名 称	あらふねリゾート				防 火 管理者	渡辺 丈晴		
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町串本田原2518番地				立会者	渡辺 丈晴		
点検種別	総 合	点検年月日	令和 7年12月13日～ 年 月 日					
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社	社名		TEL	090-7351-6288		
			住所		和歌山県東牟婁郡串本町串本1863			
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容		
		種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階更衣室分電盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB20A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護			/					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	3432	28.6	共立電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非 常 警 報 器 具 及 び 設 備 点 検 票										
名 称	あらふねリゾート					防 火 管理者	渡辺 丈晴			
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地					立会者	渡辺 丈晴			
点検種別	機 器 ・ <u>総 合</u>		点検年月日	令和 7 年 1 2 月 1 3 日 ~ 年 月 日						
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL 090-7351-6288 島野防災設備						
				住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863						
点 検 設 備 名	操作部・ 複合装置	製造者名 TOA (株)			増 幅 器	製造者名 TOA (株)				
		型 式 等 認定番号第97-028号				型 式 等 PU-981-360				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検										
非常電源 (内蔵型)	外 形				○					
	表 示	DC24V 6Ah			○					
	端子電圧	V			○					
	切替装置				○					
	充電装置				○					
非常ベル・自動式サイレン	結線接続				○					
	起動装置	周囲の状況			/					
	機 能	外 形				/				
		表 示				/				
		電 圧 計	V			/				
	操 作 部	ス イ ッ チ 類				/				
		ヒ ュ ー ズ 類	A			/				
		継 電 器				/				
	複 合 装 置	表 示 灯				/				
		結線接続				/				
		接 地				/				
	ベル・サイレン	予 備 品 等				/				
		外 形				/				
		取 付 状 態				/				
		音 圧 等				/				
鳴 動 方 式		一斉区分相互再鳴動			/					
表 示 灯				/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その2）

放 送 器 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	1 階事務室	○		
		外 形	押しボタン	○		
		押 し ボ タ ン 等		○		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
		自動火災報知設備との連動		○		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況	1 階事務室	○		
		外 形		○		
		表 示		○		
		電 圧 計	1 0 0 V	○		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	0.8・2・15・30A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地		/		
		回 路 選 択	9/10回線	○		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		○		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		○		
		音 声 警 報 音		○		
		火 災 音 信 号		○		
		マ イ ク ロ ホ ン		○		
		予 備 品 等		○		
	ス ピー カ ー	外 形		○		
		取 付 状 態		○		
		音 圧 等		○		
		鳴 動 方 式	〔斉 区 分〕 相互 再鳴動	○		
		音 量 調 整 器		○		
	警 鐘 ・ 等	表 示 灯		/		
		周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
	機 能	機 能		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号リに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14

非常警報器具及び設備（その3）

総 合 点 検									
音響装置・スピーカーの音圧			○						
総 合 作 動			○						
備 考	NO.1 1階 NO.2 1階宴会場 NO.3 1階浴室 NO.4 2階浴室 NO.5 2階客室 NO.6 3階客室 NO.7 階段 NO.8 屋上 NO.9 ELV								
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	DM5218S		SANWA					
	回路計	DM-500S		DENSAN					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 非常放送設備）								
名 称	あらふねリゾート				防火 管理者	渡辺 丈晴		
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町串本田原2518番地				立会者	渡辺 丈晴		
点検種別	総 合		点検年月日	令和 7年12月13日～ 年 月 日				
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社	社名		TEL 090-7351-6288			
			島野防災設備					
			住所		和歌山県東牟婁郡串本町串本1863			
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階更衣室分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				/				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁 抵抗計	3432	28.6	共立電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具点検票						
名 称	あらふねリゾート				防 火 管理者	渡辺 丈晴
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地				立会者	渡辺 丈晴
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	令和 7年12月13日～ 年 月 日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 島野防災設備 TFI 090-7351-6288			
			住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863			
設 置 階	3階					
設 置 場 所	廊下 306前					
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
		機 器 点 検				
周囲の状況	設 置 場 所	屋外	○			
	操 作 面 積 等		○			
	開 口 部	800×900	○			
	降 下 空 間	外壁	○			
	避 難 空 地	2階屋上	○			
標 識			×	使用方法無	要設置	
器 具	避難はしご	縦 棒	ロープ	○		
		横 さ ん	スチールパイプ	○		
		突 子		○		
		結 合 部 等		○		
		可 動 部	外 形 機 能	○		
	緩 降 機	つ り 下 げ 金 具	自在金具	○		
		調 速 機	外 形	/		
			機 能	/		
		調 速 機 の 連 結 部		/		
		ロ ー プ		/		
本 機	着 用 具		/			
	ロ ー プ と 着 用 具 の 緊 結 部		/			
	す べ り 台	底 板 及 び 側 板	/			
		す べ り 面 の 勾 配	/			
	手 す り		/			
体	す べ り 棒		/			
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体	/			
		結 合 部	/			
	つ り 下 げ 金 具		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具（その2）

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助 体助 袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置（斜降式の救助袋に限る。）			／			
		結合部			／			
可動部		外形		／				
		機能		／				
取 付 具 ・ 支 持 部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		／				
		下蓋		／				
使用方法的表示			／					
格納状況	格納箱		スチール製	○				
	格納状況			○				
総合点検								
器具の取付け等			○					
降下			○					
格納			○					
備 考	製造会社 サンコー株式会社 認定番号 はし-006号 長さ 3.3m 製造年 1995年9月 *使用方法無 要設置							
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	スケール							
	トルクレンチ							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票									
名 称		あらふねリゾート				防 火 者		渡辺 丈晴	
所 在		和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地				立会者		渡辺 丈晴	
点検種別		機 器		点 検 年 月 日		令和 7年12月13日～ 年 月 日			
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名		TEL	
						島野防災設備		090-7351-6288	
						住所		和歌山県東牟婁郡串本町串本1863	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容	
				種別・容量等の内容			判 定		
			避難口	通路	客席				
機 器 点 検									
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○		○			
		視認障害等	○	○		○			
		外 形	○	○		○			
		表 示	1	○		×	備考欄参照	要修理	
	非 常 電 源 (内 蔵 型)	外 形	○	○		×	備考欄参照	要修理	
		表 示	○	○		○			
		機 能	16	25		×	備考欄参照	要修理	
	光	源	22	18		⊗	球切れ	当日交換済	
	点 検 ス イ ッ チ	○	○		○				
	ヒ ュ ー ズ 類	○	○		○				
	結 線 接 続	○	○		○				
	信 号 装 置 等	外 形	/	/		/			
結 線 接 続		/	/		/				
機 能		/	/		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯設置一覽表

名 称		あらふねリゾート			令和 7年 12月 13日			
	避 難 口			通 路			誘 導 標 識	
	B級	20 W	20 W フラッシュ付き	10 W	20 W	40 W	避 難 口	通 路
1階	3台	15台	6台	9台	6台			
2階		1台	5台	5台				
3階			5台	5台				
合計	3台	16台	16台	14台	6台			
備 考								

別記様式第26

配線点検票（設備名 誘導灯設備）								
名 称	あらふねリゾート				防 火 管理者	渡辺 丈晴		
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町串本田原2518番地				立会者	渡辺 丈晴		
点検種別	総 合	点検年月日	令和 7年12月13日～ 年 月 日					
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社	社名 TEL 島野防災設備 090-7351-6288 住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863					
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階更衣室分電盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB20A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用100MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護			/					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	3432	28.6	共立電気				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名 屋内消火栓）						
名 称	あらふねリゾート			防 火 管 理 者	渡辺 丈晴	
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地			立 会 者	渡辺 丈晴	
点検種別	機 器・（総 合）		点検年月日	令和 7年 12月 13日～令和 年 月 日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL. 島野防災設備 090-7351-6288		
				住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863		
点 設 備 検 名	原 動 機	製造者名 ヤンマーディーゼル(株)		発 電 機	製造者名 オーハツ(株)	
		型式等 YAP24G			型式等 FNB-OS-340	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況		屋外	○		
	区 画 等		キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透			○		
	換 気		自然 機械	○		
	照 明			/		
	標 識			○		
表 示				○		
自 家 発 電 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機		種類： / 24kW	○		
	冷 却 装 置	ラジエータ、配管等		×	備考参照	要修理
		冷 却 フ ァ ン		×	備考参照	要修理
	潤 滑 油 類			×	備考参照	要修理
その他の付属機器類				○		
始 動 装 置	※始動用蓄電池設備		12V 60Ah	○		
	始 動 用 空 気 備 用 装 置	外 形		/		
		空 気 だ め	Mpa	/		
		潤 滑 油 類		/		
	始 動 用 燃 料			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

制 御 装 置	周 囲 の 状 況			○		
	発 電 機 盤			○		
	自 動 始 動 盤			○		
	補 機 盤			○		
	電 源 表 示 灯			○		
	表 示 灯			○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		100A	○		
	ヒ ュ ー ズ 類		3・30A	○		
	継 電 器			○		
保 護 装 置			○			
計 器 類			○			
燃 料 容 器 等	外 形		○			
	燃 料 貯 蔵 量	種類 軽油20 ℓ	○			
冷 却 水 タ ン ク	外 形		○			
	水 量	ℓ	○			
排 気 筒	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	貫 通 部		/			
配 管			○			
結 線 接 続			○			
接 地		D種	○			
始 動 性 能			○			
運 転 性 能	運 転 状 況		×	備考参照	要修理	
	換 気		○			
停 止 性 能	手 動 停 止		×			
	自 動 停 止		/			
耐 震 措 置			○			
予 備 品 等			○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

非常電源（自家発電設備）（その3）

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発電設備）					
名 称	あらふねリゾート			防 火 管 理 者	渡辺 丈晴
所 在	和歌山県東牟婁郡串本町田原2518番地			立 会 者	渡辺 丈晴
点検種別	機 器 ・ 器 具	点検年月日	令和 7年12月13日～年 月 日		
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL 島野防災設備 090-735/-6288		
			住所 和歌山県東牟婁郡串本町串本1863		
点 設 備 検 名	蓄 電 池	製造者名 YUASA		充 電 装 置	製造者名 オーハツ (株)
		型式等 HS-60-6E			型式等 P-34
	逆変換装置	製造者名		直 交 変 換 装 置	製造者名
		型式等			型式等
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	発電機内	○		
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透		○		
	換 気	自然 機械	○		
	照 明		/		
	標 識		/		
蓄 電 池	外 形	12V 60Ah	○		
	表 示		○		
	電 解 液		○		
	減液警報用電極		○		
	液漏れ警報用電極		/		
	総 電 圧	14V	○		
	セ ル 電 圧	2V	○		
	負 荷 容 量		○		
均 等 充 電		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充電装置	外形		○		
	表示		○		
	開閉器・遮断器		○		
	交流入力電圧	200V	○		
	トリクル・浮動・定電流定電圧充電電圧	トリクル <u>浮動</u> 14V 定電流定電圧	○		
	均等充電電圧	14V	○		
	出力電流	A	/		
	負荷電圧	V	/		
	負荷電流	4A	○		
	自動充電切替		○		
	接地		○		
逆変換装置	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	周波数	Hz	/		
	接地		/		
直交変換装置	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	接地		/		
結線接続		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポ ン プ	外 形		/		
	性 能		/		
タ ン ク ・ 配 管 等			/		
制 御 装 置			/		
耐 震 措 置			/		
予 備 品 等			/		
総 合 点 検					
接 地 抵 抗		種	Ω	/	
絶 縁 抵 抗			M Ω	/	
容 量			/		
切 替 装 置			/		
電 圧 計 ・ 周 波 数 計			/		
警 報 動 作			/		
減 液 警 報 装 置			/		
液 漏 れ 警 報 装 置			/		
電 圧 調 整 範 囲			/		
負 荷 電 圧 補 償 装 置			/		
タ イ マ ー			/		
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格				
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名
	絶縁抵抗計	DM5218		SANWA	
	回路計	DM-500S			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。